

まんのう町の修験者の足跡を訪ねて

～古代より紡がれた地域の歴史と祈り～

まんのう町に眠る修験者の足跡をたどります。

中寺廃寺跡、尾背廃寺跡、金剛院経塚、
仏縁地名、天川神社、大川神社、集落
の地名、西長尾城、そして金毘羅阿波

街道。これらの多岐にわたる

痕跡から、まんのう町に

息づく修験の歴史と、

そこに込められた

人々の祈りを深く解き

明かします。



日 時

8/3 (日) 午後2時～

- 町文化財保護協会総会終了後
- 会員でない方のご参加、歓迎

と こ ろ

まんのう町役場3階大会議室
(まんのう町吉野下430番地)

お問い合わせ

まんのう町教育委員会生涯学習課文化財室内
文化財保護協会事務局 (所在地: 仲南支所)
電話 89-7020 担当: 加納

講 師 紹 介

福岡大学名誉教授 **白川 琢磨** 氏

1953年香川県生まれ。慶應義塾大学法学部を卒業後、同大学院で社会学を修め、九州大学で人間環境学の博士号を取得。四国学院大学教授、福岡大学教授を歴任し、現在は福岡大学名誉教授を務めています。文化人類学・民俗学を専門とし、特に修験道、神仏習合、中世仏教に関する研究で全国的に知られ、長年のフィールドワークに基づいた深い見識をお持ちです。

